

ランプウォーマー

Halo HL-8 (MG)(MS)(MK)

Concept HL-concept

施工説明書

目次

このたびは、ランプウォーマーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ランプウォーマーの施工には電気工事店に依頼してください。

HL-8はマットゴールド(MG)、マットシルバー(MS)、マットブラック(MK)の全3色。

外箱に記載されている型番と製品の色をご確認ください。

工事店様は、この説明書は保守のため施工後お客様に必ずお渡しください。

安全上のご注意	2
取付場所の確認	4
電源コードとハロゲンヒーターの取付・交換方法	5
電源コードの長さを短くする場合	6
施工後の確認	8

安全上のご注意

■この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、製品を正しくお使いください。

■この説明書に示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさを明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

■絵表示の例 その1・・・お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負う恐れが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う恐れ及び物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■絵表示の例 その2・・・お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	△(三角形)の記号は、「警告や注意を促す」内容のものです。(左図の場合は高温注意)
	⊘(丸に斜線)の記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。(左図の場合は分解禁止)
	●(黒い丸)の記号は、必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	以下の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される場合を表示しています。
	設置工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する。 ご自分で設置工事をされ不備があると、感電、火災、落下の原因となります。
	設置工事は施工説明書(本書)に従い確実に行う。 設置工事に不備があると、感電、火災、落下の原因となります。
	電源は必ずAC100Vで6A以上からお取る。 容量不足や設置工事不備があると感電、火災の原因となります。
	設置工事は製品の重量に十分耐えるところに確実に行う。 耐重量不足や取り付けが不完全な場合、製品の落下により感電、けがの原因となります。
	角型引掛シーリングキャップの取り付け面に、ほこりが付着していないか確認し、確実に取り付ける。 接続が不完全な場合は感電や火災の原因となります。
	器具とワークトップ(照射されるテーブル面)の被照射物は300mm以上離す。 火災の原因となります。
	修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理を行わない。 感電、火災、落下、けがの原因となります。

 警告	以下の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される場合を表示しています。
	電源コードの長さ変更する場合は角型引掛シーリングキャップ側で行う（「電源コードの長さを短くする場合①～⑨」を参照）。それ以外の方法で変更すると感電、火災、落下、けがの原因となります。
	改造、および構成部品（ソケット、コードなど）の交換は絶対に行わない。感電、火災、落下、けがの原因となります。
	電源コードを傷つけない。 加工したり、引っ張ったり、束ねたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し感電や火災の原因となります。電源コードを、熱源に触れさせないでください。
	布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因となります。
	角型引掛けシーリングキャップの刃を故意に曲げて使用しない。接触不良により火災の原因となります。
	屋外で使用しない。雨水のかかる場所で使用されると、漏電、感電の原因となります。
	湿気が多い所や、水のかかりやすい場所に設置しない。絶縁が低下し、漏電、感電の原因となります。
	ストープやガスレンジなどの温度が高温になる物の近くや、湿気の発生する場所には設置しない。感電、火災の原因となります。
	製品に付属しているビニール類や緩衝材は梱包開封後すぐに破棄する。子供が誤ってビニール類を使用すると窒息する原因になります。

 注意	以下の項目は、その内容を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定される場合を表示しています。
	製品を落としたり、強い衝撃を加えない。故障、火災の原因となります。
 	製品の梱包用ポリ袋は、すぐに廃棄する。窒息事故防止のため、お子様の手の届くところにそのまま放置しないでください。
	直射日光の当たる場所、振動のある場所、雨の吹込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所には設置しない。火災、感電、落下、けがの原因となります。
	製品にむやみに触らない。通電中は製品が熱くなっています。ヤケドの恐れがあります。

工事される方へのお願い

- ①この器具を正しく安全にご使用いただくために、指定された工事を行ってください。
- ②工事完了後に、試運転を必ず行い、お客様へ正しい使い方をご説明ください。
- ③この説明書は、必ずお客様にお渡しください。

取付場所の確認

■取付場所は、風通しがよく熱の影響を受けない所で、直射日光を受ける所やガスコンロ、レンジ等の熱源の近くは避けて下さい。また、湿気の多い所や、水のかかり易い場所には置かないでください。

■取付場所は、重さに十分耐えるところに確実に行ってください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因になります。

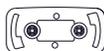
■取り付け可能な「シーリング」と「ローゼット」

・天井に「引掛埋込ローゼット」か「角型・丸型引掛シーリング」などが付いている場合は、電気工事無しで取り付けることができます。

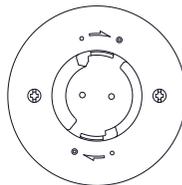
「丸型引掛シーリング」



「角型引掛シーリング」



「引掛埋込ローゼット」



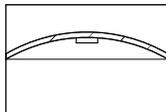
注意



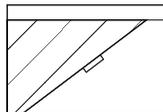
禁止

次のような天井には取り付けない。

簡単にたわむ天井

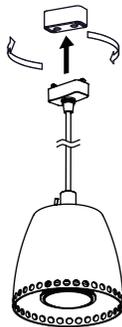


傾斜天井



電源コードとハロゲンヒーターの取付・交換方法

電源コードの取付・交換方法



- 1 製品側の「角型引掛シーリングキャップ」をしっかり持ち、天井に付いている「引掛埋込ローゼット」または「角型・丸型引掛シーリング」へ差し込み、製品側の「角型引掛シーリングキャップ」を回し確実に取り付けてください。
- 2 天井に上記の「引掛埋込ローゼット」または「角型・丸型引掛シーリング」がない場合は、電気工事が伴います。その場合は、電気工事店(有資格者)に依頼してください。一般の方の取り付けは、法律で禁止されています。



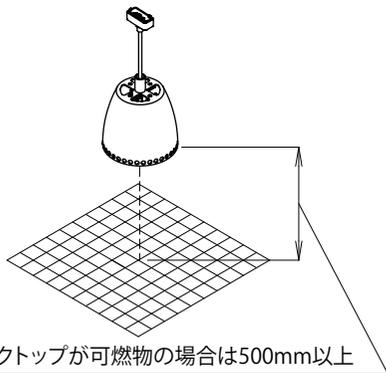
警告



注意

取付の際にはブレーカーをOFFにするか、スイッチをOFFにした状態で取り付ける。

製品を取り付ける際には、ワークトップが可燃物の場合は500mm以上の距離を取ってください。ワークトップが可燃物の場合、変形、火災の原因となります。



※ワークトップが可燃物の場合は500mm以上



注意



**高温
注意**

通電中、通電直後は、製品本体は非常に熱くなります。手を触れないように注意してください。



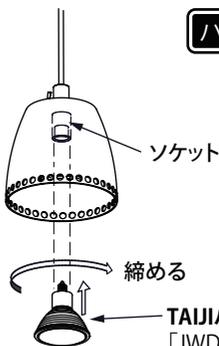
注意



禁止

ハロゲンヒーターの照射される範囲や器具の回り、上部にはエアゾール缶、プラスチック、油、紙類など燃えやすい物は置かないでください。

ハロゲンヒーターの取付・交換方法



- 1 「スイッチ」と「ブレーカー」はあらかじめ切ってください。
- 2 交換の際は、製品が十分に冷めてから、ハロゲンヒーターの交換を行ってください。
- 3 ハロゲンヒーターを交換する際は、「本体」を持ちながら反時計回りに回して外してください。
- 4 新しいハロゲンヒーターは、時計回りに回して取り付けます。



注意



禁止

ハロゲンヒーター交換の際には、専用のタイジハロゲンヒーターを使用してください。それ以外のヒーターやランプを使用しますと火災の原因となります。

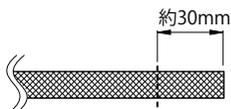
電源コードの長さを短くする場合

■下記の方法で電源コードの長さを短くする事が出来ます。長さを短くする場合は下記の手順に従ってください。

 注意	 注意	電源コードを短くする場合は 角型引掛シーリングキャップ側 で調節してください。それ以外のところでは調節しないでください。火災・感電・落下・けがの原因となります。
	 禁止	本体側(ハロゲンヒーター側)では絶対にコードの調節や 改造をしないでください 。耐熱性を考慮した特殊部品を使用しております。火災・感電・落下・けがの原因となります。

- ① 角型引掛シーリングキャップ側の端子を止めているネジをはずし、必要な長さの電源コードを残しカットしてください。
(電源コードは角型引掛シーリングキャップ内の配線のために30mmほど余分に必要となりますので、その分を考慮した長さを残してカットしてください。)

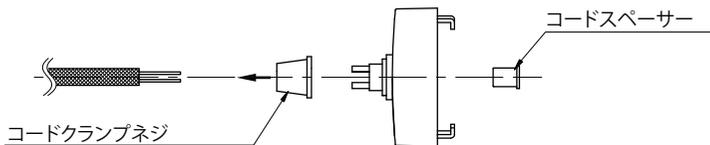
- ② カットしたところから約30mmのところのシース(外装)をカットしてください。



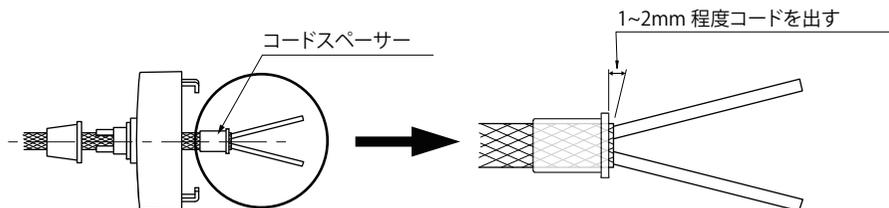
- ③ 電源コードの内部の介在糸(白いヒモ)をカットしてください。



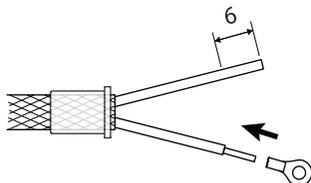
- ④ コードクランプネジを外し図のようにを電源コードに通しておきます。



- ⑤ コードスペーサーにコード通し、スペーサーから1~2mm程度コードを出してください。

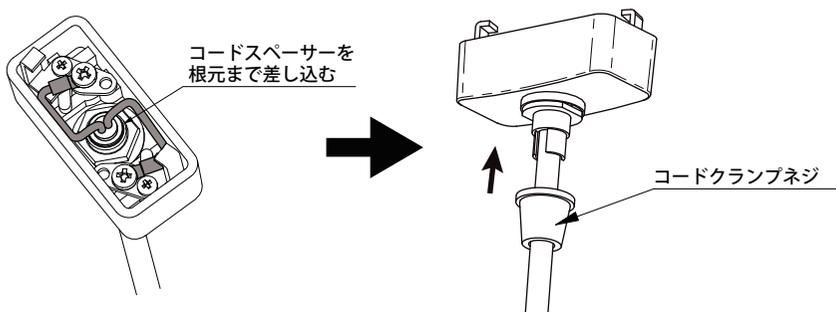


- ⑥ 2本のリード線それぞれの被服を**6mm**剥きます。剥いたところに**付属の丸型端子**を裸端子用の圧着工具でしっかりとカシメてください。



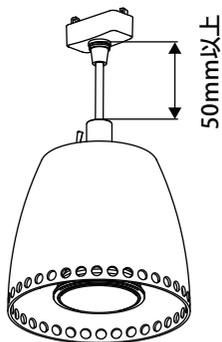
- ⑦ 電源コードを差し込んだコードスペーサーを角型引掛シーリングキャップの根元までしっかりと差し込んで、丸端子をネジで固定してください。

- ⑧ コードクランプネジを締めこんでください。



- ⑨ 調節が終わりましたら、P5の「電源コードの取付・交換方法」の通りに製品を取り付けてください。

 注意	 注意	コードファスナーは製品の重量を支えるためのものですので、必ず確実に取り付けてください。
		電源コードの長さは50mm以上としてください。それより短いと、火災、感電、落下の原因となります。



施工後の確認

施工終了後

次の項目を確認してください。

《電源を入れる前に》

- ① 説明書、付属品について**
取扱説明書、施工説明書は、お客様にお渡しください。また、使用しなかった付属品もお客様にお渡しください。
- ② 包装材について**
製品の保護としての包装材は必ず取り外してください。
取り外さないで電源を入れると火災・感電・落下・けがの原因となります。
- ③ 各部の確認**
外観、電源コード、角型引掛シーリングキャップにキズ、変形、破損がないか確認してください。また、ワークトップから製品までの距離が300mm以上になっているか確認し、ランプ周囲に可燃物がないか確認してください。ランプは非常に熱くなります。可燃物があると火災の原因となります。
- ④ 各部の接続**
角型引掛シーリングキャップが確実に接続されているか確認してください。接続が不確実な場合、点灯しなかったり、火災・感電・落下・けがの原因となります。
- ⑤ ハロゲンヒーターの確認**
ハロゲンヒーターにゆらみがないか確認してください。接続が不確実な場合、点灯しなかったり、火災・感電・落下・けがの原因となります。

《電源を入れる》

ハロゲンヒーターの点灯確認

上記の確認が終了後、電源を入れハロゲンヒーターが点灯することを確認してください。



注意



**高温
注意**

通電中は本体、ハロゲンヒーターが熱くなりますので、ヤケドには十分注意してください。

※ご不明な点、詳細につきましては、販売店、タイジ㈱にご相談ください。

ウェブでのご連絡は下記へ

<http://www.taiji.co.jp/support/>

弊社へ直接ご連絡の際は下記へ

東日本営業所

〒210-0858 川崎市川崎区大川町8-2
TEL 044-329-5880
E-mail east_sales@taiji.co.jp

西日本営業所

〒533-0021 大阪市東淀川区下新庄5-26-21
TEL 06-6990-6853
E-mail west_sales@taiji.co.jp